



鹿児島県立図書館

県図だより

ホットニュース

椋鳩十生誕120周年記念「まるごとむくはとじゅう」

「本と人」「情報と人」「人と人」をつなぐ毎年恒例の「県図書ほっとフェス」。
今年も、椋鳩十生誕120周年記念イベント「まるごとむくはとじゅう」として開催します。

トークセッション 定員180名

「まるごとむくはとじゅう」

久保田 里花 氏をはじめとする4名のパネリストが椋鳩十の魅力について多角的に語ります。

10:00~11:10 大研修室

朗読鑑賞会 定員180名

「大造じいさんとガン」

「へびとおしっこ」

MBC南日本放送アナウンサーによる椋鳩十作品の朗読です。

11:20~12:00 大研修室

おはなしのじかん 定員180名

冬のスペシャル

椋鳩十作品やその他のおはなしについて、テーマに沿った音楽とともに味わいます。(事前申込み不要)

14:00~15:30 大研修室

【日 時】 令和7年12月14日(日) 午前10時~午後3時30分

【場 所】 鹿児島県立図書館 大研修室、玄関ロビー(企画展示)

【申込み】 トークセッションと朗読鑑賞会は事前申込みが必要です。

詳しくは、チラシまたは県立図書館ホームページを御確認ください。

キッチンカーもやってくる!



図書館で探そう、調べよう!

アゲハチョウの種類が知りたい

出先で見かけた珍しい模様のアゲハチョウの種類を知りたいというお問い合わせがありました。図鑑などで調べてみたものの、該当するものが見つからないとのことでしたので、資料検索を行い、以下の資料1~3を案内しました。

- 『アゲハチョウの世界』(吉川 寛/著, 海野 和男/著 平凡社 2018年)
- 『日本のチョウ成虫・幼虫図鑑』(蛭川 憲男/著 メイツ出版 2013年)
- 『世界チョウ図鑑500種』
(ケン・プレストン・マフハム/著, 大谷 剛/監修・訳 ネコ・パブリッシング 2009年)

しかし、これらの資料を確認していただいた結果、やはり該当するアゲハチョウは見つからなかったとのことでした。

そこで、県立博物館を案内しました。博物館では生きものに関する展示を行っており、生物の専門家も在籍しているため、直接相談してみることをおすすめしました。

このように図書館では、他の専門機関などを紹介するレフェラル・サービスも行っています。

《一般図書》11月14日(金)

新着図書案内

- イン・ザ・メガチャーチ
朝井 リョウ/著 日経 BP 日本経済新聞出版
- 真夜中に吠えたくなくて
椎名 誠/著, 矢部 太郎/イラスト KADOKAWA
- 日本一使える護身講座
加藤 一統/著 BABジャパン

- 昭和歌謡イイネ!
横山 剣/著 小学館
- タチウオのはなし タチウオを深く知り、
上手に釣り、綺麗に扱い、美味しく頂くために
上田 幸男/著, 海野 徹也/著 成山堂書店

児童文化室の新着図書の日は12月23日(火)です。
次回の県図だよりで紹介します。



左の二次元コードから今月の新着資料全てを御覧いただけます。画面上段のプルダウンリストから館種と図書館別が選べます。お探しの分類(歴史, 文学全般 等)をお選びください。

催し物の御案内



○ 特別整理期間

11月26日(水)～12月8日(月)

期間中は、所蔵資料の点検整備等のため、学習室を含めて全館閉館となります。研修室の貸出も休止しています。御不便をおかけしますが、御了承ください。

○ 児童文化室ミニ展示

12月9日(火)～12月21日(日)

「金の鈴～椋鳩十の世界～」

今年は椋鳩十生誕120周年。椋鳩十の本や動物の本を集めました。

○ 一般閲覧室ミニ展示

12月9日(火)～12月28日(日)

「椋鳩十と同時代の作家たち」

鹿児島県立図書館長だった椋鳩十と同じ時代を生きた作家の作品を集めました。

貴重資料の紹介

今回は、島津斉彬が進めた近代化政策「集成館事業」に関する古写真です。明治5(1872)年頃の鹿児島紡績所技師館、集成館工場群、仙巖園などが見えます。

県立図書館では、世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」登録10周年を記念し、それに係る貴重資料を紹介し(貴重資料



紹介展: 1/16～3/1)。日本の近代化を先導した先人たちの努力や未来への継承の意義を感じていただけます。原口泉氏(志学館大学教授)による講演会(1/24)も開催します。御応募お待ちしております。

今回紹介していただいた宝本は、

小手鞠 るい/作、片山 若子/絵『ぼくたちの緑の星』(童心社)です。

音楽や本、自然がなくなったり、名前ではなく番号で呼ばれたりする、自由がない、人権がない世界で生きる男の子の話です。主人公とその周りの人たちは、様々なことをきっかけに、忘れかけていた大切な記憶を取り戻していきます。いつか本当に起こってしまいそうな、不思議な世界観に引き込まれ、いつのまにか最後まで読んでいました。

マンガばかり読んでいた私に、小説の面白さを教えてくれた大切な本です。自分で想像するからこそ、予想していなかったことが起こったり、解釈が違ったりする小説が今では大好きになりました。(中学3年生)



児童文化室から

にじいろのほん『すてきな三にんぐみ』

トミー=アングラー/さく、いまえ よしとも/やく(偕成社)からのクイズです。

さんにんぐみが かったのは?

①ラッパじゅう ②まさかり ③おしろ

ヒント

みんなで くらすよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、12月14日(日)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「②はっぱ」でした。

たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

月	日	月	火	水	木	金	土
	16	17	18	19	20	21	22
11	23	24	25	26	27	28	29
	30	1	2	3	4	5	6
12	7	8	9	10★	11☆	12	13
	14	15	16	17★	18☆	19	20◆

開館時間 火曜日～土曜日: 9時～21時

日曜日・祝日: 9時～17時

■ は、休館日、白抜は午前9時～午後5時

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日午後3時半～午後4時)

☆ は、赤ちゃん向けおはなしのじかん(午前11時～午前11時半)

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時～)

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(12月9日、12月19日予定)

※ 11月26日(水)～12月8日(月)は、特別整理のため休館(11月5日～11月24日は10冊貸出)

カバー、ページ破れなどの破損等を見つけたら、御自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。